

# 令和2年度部局運営方針実績

## 上下水道部

### 運営方針

#### 上下水道事業の経営基盤強化と施設の長寿命化を推進

上下水道は、市民が健康で安全かつ快適な生活を送るうえで欠くことのできない都市基盤施設、ライフラインです。このため、地震や事故に強い上下水道システムの構築を図るとともに、持続可能で安定した上下水道事業の経営を目指し、経営の効率化及び健全化に取り組んでいます。

令和2年度は、平成30年度に策定した「上下水道ビジョン」の確実な推進と持続可能な上下水道事業経営の構築を図ります。上水道については、老朽施設の更新や耐震化事業を進めるとともに、広域化・共同化の検討を進めます。下水道については、未普及地域の解消や下水道管路の長寿命化を進めるとともに、水洗化率の向上と官民連携の拡大を進めます。

#### 【重点施策とめざす方向】

##### 持続可能で安定した上下水道事業経営の構築

水道事業では、大阪広域水道企業団との統合や近隣市との広域的な連携について具体的な検討を進めます。

下水道事業では、さらなる経営の健全化を進めるため、年度末の水洗化率96.4%を目指すとともに、官民連携手法により維持管理体制の充実を進めます。



#### 【実績】

##### 目標をやや下回った

水道事業では、大阪広域水道企業団にて、水道事業統合促進基金の活用による最適配置案等の策定（企業団との統合検討）を行いました。近隣市との広域的な連携については、具体的な検討を進めました。

下水道事業では、人口減少もあり、年度末の水洗化率が95.6%となりました。また官民連携手法により次期管路の包括的民間委託の契約を行いました。

##### 安全で強靱な水道施設の構築

「水道施設整備計画」に基づき、老朽化した基幹施設である西之山配水池の更新のための基本設計や、日野浄水場電気設備の更新など、浄水・配水施設の計画的更新や耐震化を進め、安全で安心した水道水の供給を図ります。

災害時における重要給水管路等の耐震化を進め、年度末の耐震管率26.3%を目指します。



##### 目標どおり達成

「水道施設整備計画」に基づき施設の更新・耐震化を進めました。西之山配水池更新事業については、基本設計業務を完了しました。日野浄水場電気設備更新工事については、詳細設計及び一部機器の製作を行いました。

また、重要給水管路を含めた管路耐震化率は26.5%となりました。

##### 快適な生活環境を提供するための下水道の整備促進

生活排水のより一層の水洗化を図るため、環境経済部と生活排水処理計画を見直すとともに、汚水処理施設未普及地域の下水道整備事業、並びに浄化槽整備事業の取組みを進め、年度末汚水処理整備率95.4%を目指します。

災害時における避難所等に計画的にマンホールトイレを整備します。



##### 目標をやや下回った

公共下水道整備事業を進め、年度末普及率は94.2%となりました。浄化槽処理促進区域における浄化槽整備事業の取組みも進めましたが整備済区域の人口減少もあり、年度末汚水処理整備率は94.8%となりました。

マンホールトイレ整備事業を進め、楠小学校にマンホールトイレの整備を行いました。

### 安全で安心な下水道施設の構築

「下水道ストックマネジメント計画」に基づき老朽化の進む管路施設に対し、長寿命化対策事業（第2期：H28～R2）を推進し、年度末の長寿命化管路更新率100%を目指します。

また第3期に向けた計画（R3～）を策定するとともに滝畑浄化センターの計画的な設備更新を行います。



### 目標どおり達成

下水道長寿命化対策事業（第2期）を進め、年度末の管路更新率は100%となり、第3期に向けた改築更新の実施計画についても作成を行いました。

また、滝畑浄化センターの設備の計画的な更新を行いました。